



Little Diamonds

No. **36**
2008年9月2日
発行：浦和レッドダイヤモンドズ

JUNIOR YOUTH

第23回日本クラブユース選手権(U-15)で3位

浦和レッズジュニアユースは、8月9日(土)から行われた第23回クラブユース選手権(U-15)大会で、グループリーグを2勝1分けの1位で突破し、決勝トーナメントでも1回戦、準々決勝と勝ち進んで、2年ぶり4回目のベスト4進出を果たした。しかし、準決勝で名古屋グランパスU15に敗れた。

レッズは、大会を通じて、終始、高い位置からプレッシャーをかけてボールを奪う、戦う姿勢を前面に出す自分たちのサッカーを貫いて健闘。中学生年代のクラブチーム日本一を決める大会を3位の成績で終えた。



日本クラブユース選手権で2年ぶりに3位の成績を収めたレッズジュニアユース

粘り強さ見せるも準決勝で惜敗

決勝トーナメントへ進んだレッズは、ラウンド16でヴィッセル神戸を3-1で下すと、続く準々決勝でFC東京U-15むさしと対戦した。互角の内容で進んだ試合は、後半3分に先制を許したが、27分と38分に、MF野崎が得点を挙げ逆転勝利。2年ぶりのベスト4へと駒を進めた。

準決勝は、名古屋グランパスU15と対戦。パスワークと個人技を武器に攻撃を組み立てる名古屋に11分に先制を許した。25分途中出場の関根が同点ゴールし粘りを見せたが、34分、名古屋に勝ち越し点を許し、惜しくも敗れた。



ラウンド16・神戸戦。前半24分、GK大石が相手のクロスをキャッチ(8.13)

準々決勝・F東京むさし戦。後半38分、勝ち越しゴールを決めた野崎がベンチへ駆け寄る(8.14)



ラウンド16・神戸戦。後半15分、鈴木がゴールを決め2-0とする(8.13)



準々決勝・F東京むさし戦。前半4分、DF西山が相手の突破を止める(8.14)

準決勝・名古屋戦。同点ゴールを決めた関根(8.16)



準決勝・名古屋戦。相手からボールを奪う繁田(8.16)

第23回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

ラウンド16	
2008.8.13(水) 14:00	
浦和レッズジュニアユース	3 前0 後3 VS 前0 後1 ヴィッセル神戸ジュニアユース
GK	大石祐輝
DF	小出啓太 皆川孝之 西山航平 西澤秀平
MF	片 横吾 堀田 稜(新井純平 / 40分) 野崎雅也(関根貴大 / 72分) 繁田秀斗(鈴木悠太 / 40分)
FW	矢島慎也 関口天翔(進 昂平 / 81分)
得点者	関口(51分) 鈴木(55分) 関根(84分)

準々決勝	
2008.8.14(日) 14:00	
浦和レッズジュニアユース	2 前0 後2 VS 前0 後1 FC東京U-15むさし
GK	大石祐輝
DF	小出啓太 皆川孝之 西山航平 新井純平
MF	片 横吾 西澤秀平(49分 / 堀田 稜) 鈴木悠太(59分 / 繁田秀斗) 野崎雅也
FW	矢島慎也 関口天翔(67分 / 関根貴大)
得点者	野崎 2(67分、78分)

準決勝	
2008.8.16(土) 14:00	
浦和レッズジュニアユース	1 前0 後1 VS 前1 後2 名古屋グランパスU15
GK	大石祐輝
DF	西澤秀平 皆川孝之 西山航平 新井純平
MF	片 横吾 堀田 稜(繁田秀斗 / 40分) 鈴木悠太(進 昂平 / 78分) 野崎雅也
FW	関口天翔(関根貴大 / 59分) 矢島慎也
得点者	関根(65分)

* 決勝トーナメントは40分ハーフ

第23回日本クラブユース選手権(U-15)

グループリーグ

2勝1分け
グループ1位で決勝Tへ

初戦を愛媛 FCジュニアユースと対戦。5分に先制を許したが、16分にMF野崎が同点弾を豪快に決めると、ゴールラッシュを見せた。FW関口、DF小出がそれぞれ2得点。FW矢島もゴールし、結局6-1と大勝した。続く第2戦、大分トリニータU-15戦も立ち上がり5分に失点。13分にFW関根、37分に矢島がゴールし、2-1と一時逆転したが、後半34分に、追いつかれ、ドローとなった。第3戦のFC四日市戦は、前半23分に矢島が先制ゴール。31分には、矢島がPKを獲得し、落ち着いて決めて2-0で勝利した。レッズは、グループリーグを2勝1分けのDグループ1位で通過。決勝トーナメントへ進出した。



愛媛戦。前半22分、関口がゴールを決め逆転に成功(8.9)



愛媛戦。前半31分、新井が左からクロス上げる(8.9)



愛媛戦。前半27分、小出が落ち着いてゴールを決め3-1(8.9)



四日市戦。後半29分、堀田が俊足を生かして相手を振り切り、チャンスを作る(8.11)

四日市戦。後半31分、矢島がPKを決め、勝利をほぼ決定付ける(8.11)



四日市戦。大会唯一の完封試合。落ち着いて相手の攻撃を抑える守備陣。左から片、皆川、(8.11)

いろいろな経験を糧に

監督 名取 篤

できれば最後のステージに行かせてあげたかったけど、良くやったと思います。去年のチームにあまり関わっていなかった選手が多い中で、苦しい練習を越えてここまでたどり着きました。選手をほめてあげたいです。勝ち続けることで得られるものも大きいんですけど、ユースに上がるには、いろいろな経験をしていく方がいいですし、悔しさとか、足りない部分を教えないといけないですね。こういう舞台で、自分たちのサッカーができたのは大きいです。前線から取りに行く、後ろの選手も攻撃参加する。世界のサッカーもそうですし、うちのサッカーが世界に通じているというわけではないけど、必要なことだと思うんです。名古屋には高円宮杯でリベンジしたいです。(8.16)

準々決勝・F東京むさし戦で勝ち越しゴールを挙げた野崎に抱きつかれる名取監督(8.14)



グループリーグ第1戦	
2008.8.9(土) 13:00	
浦和レッズ ジュニアユース	6前4 後2 VS 前1 後0 愛媛 FC ジュニアユース
GK	大石祐輝
DF	小出啓太(今野偉太 / 61分) 皆川孝之 西山航平 新井純平
MF	片 横吾 西澤秀平(関口天翔 / 19分) 堀田 稜(鈴木悠太 / 54分) 野崎雅也(島貫央里 / 65分) 繁田秀斗
FW	矢島慎也(関根貴大 / 54分)
得点者	野崎(16分) 関口(22分、58分) 小出(27分、49分) 矢島(30分)

グループリーグ第2戦	
2008.8.10(日) 10:30	
浦和レッズ ジュニアユース	2前1 後1 VS 前1 後1 大分トリニータ U-15
GK	大石祐輝
DF	小出啓太 皆川孝之 西山航平 新井純平
MF	片 横吾 堀田 稜 野崎雅也(島貫央里 / 63分) 繁田秀斗(鈴木悠太 / 48分)
FW	関根貴大(関口天翔 / 35分) 矢島慎也
得点者	関根(13分) 矢島(37分)

グループリーグ第3戦	
2008.8.11(月) 15:00	
浦和レッズ ジュニアユース	2前1 後1 VS 前0 後0 FC四日市
GK	大石祐輝
DF	小出啓太 皆川孝之 西澤秀平 今野偉太
MF	片 横吾 堀田 稜 野崎雅也 繁田秀斗
FW	関口天翔(関根貴大 / 61分) 矢島慎也
得点者	矢島 2(23分、66分)

*グループリーグは35分ハーフ



関東リーグ 9月7日に再開

中断していた第2回関東ユース(U-15)サッカーリーグが9月15日(月祝)に再開する。レッズジュニアユースは6節を終えて4勝2敗の4位。現在リーグは首位の鹿島と2位の柏が勝点13で、それを、レッズを含めた3位から7位までのチームがすべて勝点12で追うという状況になっている。レッズが対戦を残している5チームはいずれも上位争いの相手。レベルの高い戦いが期待できそうだ。

第2回関東ユース(U-15)サッカーリーグ日程

9月 15日(月祝)	vs 横浜 FM (13:00 マリノスタウン)
9月 21日(日)	vs 横浜 FM 追浜 (13:00 マリノスタウン追浜 G)
10月 4日(土)	vs 柏 (12:30 レッズランド)
10月 12日(日)	vs 東京 V (13:00 レッズランド)
10月 18日(土)	vs 三菱養和栗鴨 (17:00 三菱養和 G)

第32回クラブユース選手権(U-18)グループリーグで敗退

7月26日(土)から開幕した、高校生年代のクラブチーム日本一を決める第32回クラブユース選手権(U-18)に出場した浦和レッズユースは、グループリーグでヴィッセル神戸ユース、三菱養和サッカークラブユース、サンフレッチェ広島FCユースと対戦した。初戦の神戸戦、第3戦の広島には勝利したが、第2戦の三菱養和に敗れ、2勝1敗でグループ2位。他グループの結果により、決勝トーナメントに進める各グループ2位中の上位2チームに入ることができず、敗退した。



日本クラブユース選手権(U-18)に臨んだレッズユース

グループリーグ第1戦

vs ヴィッセル神戸ユース

田仲の先制弾で白星発進

神戸の激しい守備から奪ってすぐに前線につなげる展開の速いサッカーに、やや固さの見えるレッズが手を焼いて、我慢の時間が続いた。なかなか攻撃の形を作れなかったが、後半22分、相手ペナルティーエリア前で1トップの阪野がDFとボールを奪い合い、こぼれたところをMF山田が素早く拾って左の田仲へ。田仲は1ドリブルを入れてゴール前に持ち込み、そのままゴール右へ決め、待望の先制点を挙げた。この1点でさらに流れに乗ったレッズは、MF原口が得意のドリブルで左サイドを再三突破するなど攻勢を取った。

その後も最後まで集中を切らさず戦ったレッズは、難しい大会初戦を白星で飾った。



後半22分、田仲がゴールを挙げ、これが決勝点となる(726)

グループリーグ第1戦	
2008.7.26(土) 15:00	
浦和レッズユース	1 前0 後1 vs 前0 後0 ヴィッセル神戸ユース
GK	柴田大地
DF	森田健介(磯部裕基 / 55分) 岡本拓也 菅井順平 永田拓也
MF	濱田水輝 山田直輝 石沢哲也 田仲智紀 原口元気(矢島倫太郎 / 82分)
FW	阪野豊史(武富尚紀 / 79分)
得点者	田仲(62分)

左サイドの永田がチャンスをつうかがう(726)



濱田が相手のプレッシャーをはね返す(726)



山田がゴール前へボールを送る(726)



磯部が右からチャンスを作る(726)



矢島が相手DFと競り合いながらボールを運ぶ(726)



森田が前線へボールを送る(726)



岡本がスライディングでボールを奪う(726)

第32回クラブユース選手権(U-18)

グループリーグ第2戦 vs 三菱養和サッカークラブユース

終盤に失点し痛い敗戦

序盤から互角の展開で進んだ試合は、前半28分にレッズが先制する。相手陣内の左サイドからMF山田がドリブルでスピードアップし中央へ。右に走り込んだMF石沢に渡し、石沢がこれを冷静にゴール左隅へ蹴り込んだ。

しかし、その6分後、ミドルレンジからのシュートを許し、同点とされる。その後は、お互いにペースを握れぬまま我慢の時間が続いたが、養和が1トップから2トップに変更したことで、中盤での攻防でレッズが上回り、残り10分を切って流れをつかむ。しかし、何度か決定機を作るも決めきれず、78分にゴール前の混戦から失点して1-2とされ、痛い黒星を喫した。



三菱養和戦。前半28分、石沢が先制ゴールを挙げる(7:27)



三菱養和戦。前半ロスタイム、阪野がジャンピングボレーシュートを放つ(7:27)

グループリーグ第2戦	
2008.7.27(日) 13:00	
浦和レッズユース	前1後0 VS 前1後1 三菱養和サッカークラブユース
GK	柴田大地
DF	菅井順平 濱田水輝 永田拓也 岡本拓也
MF	山田直輝 石沢哲也 田仲智紀 (山地 翔 / 80分)
FW	阪野豊史(矢島倫太郎 / 74分) 武富尚紀(磯部裕基 / 66分) 原口元気
得点者	石沢(28分)



三菱養和戦。後半18分、武富がゴール左からシュートを放つ(7:27)

グループリーグ第3戦 vs サンフレッチェ広島FCユース

広島に勝利も敗退が決定

トップの鹿島アントラーズ戦後に合流したMF高橋が、開始から広島の守備網をかいくぐり、ボールを引き出してレッズはリズムをつかむ。17分、ペナルティエリア前やや左からのフリーキックをFW原口が直接蹴り込んで先制。グループリーグ突破には得失点差も関係するため、後半さらに攻勢を強めたが、何度も作った決定機を決めきれなかった。69分、左サイドから山田、田中とつないで最後は中央の原口へ。ドリブル突破した原口がゴール左に流し込んで、ようやく追加点を入れ、2-0で勝利した。グループ2位となったものの、決勝トーナメント進出はならず敗退した。

広島戦。前半17分、先制ゴールを挙げた原口にチームメイトが駆け寄る(7:29)



キャプテンを務めた菅井。落ち着いて守備陣をまとめた(7:29)

グループリーグ第3戦	
2008.7.29(火) 10:30	
サンフレッチェ広島FCユース	前0後0 VS 前1後1 浦和レッズユース
GK	柴田大地
DF	菅井順平 濱田水輝 永田拓也 岡本拓也
MF	山田直輝 石沢哲也 田仲智紀
FW	阪野豊史(武富尚紀 / 79分) 高橋峻希 原口元気
得点者	原口2(17分)、(69分)



広島戦。柴田がゴール前のボールを抑える(7:29)



広島戦。前半13分、高橋がシュートを放つ(7:29)

高円宮杯 9月7日から

プリンスリーグ関東2008で3位となり、レッズユースが出場権を獲得している高円宮杯第19回全日本ユース(U-18)選手権が9月7日(日)から始まる。昨季はベスト4まで進んだが準決勝で流経大柏高に敗れており、今季のクラブユース選手権グループリーグ敗退と合わせて雪辱を期して戦う。

高円宮杯第19回全日本ユース(U-18)選手権 試合日程

1次ラウンド(グループリーグ)		決勝トーナメント	
9/7	vs 横浜F・マリノスユース(駒場・11時)	9/21	ラウンド16
9/13	vs 青森山田高校 (NACK5・11時)	9/23	準々決勝
9/15	vs 名古屋グランパスU18(駒場・11時)	10/11	準決勝
		10/13	決勝